

清沢満之全集

別卷 I・II (全2冊)

大谷大学編

全集刊行後に発見された
重要資料を多数収録

完結!!

明治期の日本、近代化の潮流のただなかにあって、仏教の危機的状況に敢然と立ち向つた思想家、清沢満之（一八六三—一九〇三）。厳格な哲学的思考と類まれな求道的実践によって、仏教の縁起論を有限・無限の関係として構想し、親鸞の他力門の信念を基礎づけた哲学者であり、明治精神界に大きな影響を与えた。没後一〇〇年を期して刊行された『清沢満之全集』（全九巻、二〇〇一—〇三年）から一八年、新たに清沢の著述と認められた文献、講義録、新出書簡等を、別巻一冊に収録する。

別巻 I
A5上製函入 430頁 定価=本体6,600円+税
ISBN 978-4-00-092619-5 (2020年3月27日発売)

別巻 II
A5上製函入 446頁 定価=本体7,400円+税
ISBN 978-4-00-092620-1 (2021年3月26日発売)

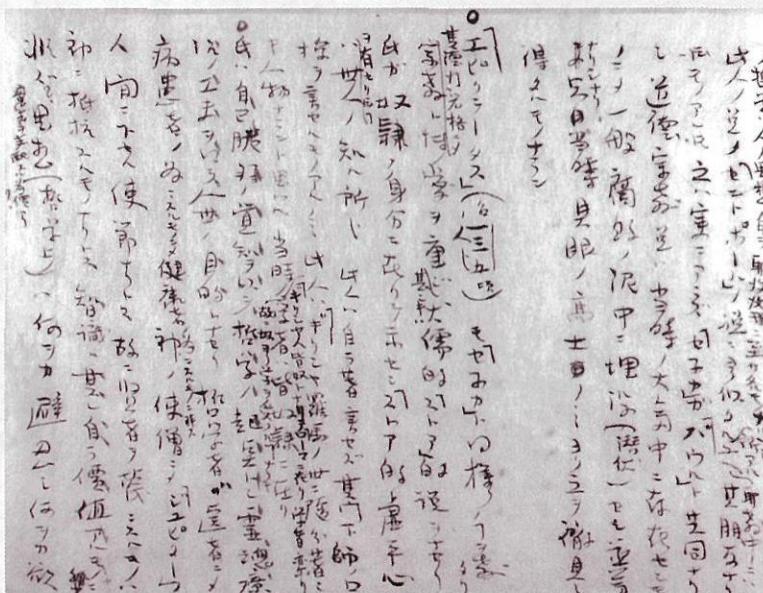
〒101-8002 千代田区一橋2-5-5
TEL 03-5210-4000 (代表)
website <https://www.iwanami.co.jp/>

岩波書店



■別巻Iには、名古屋市祐誓寺に保存されていた、清沢満之の講義録「古代哲学史」「中古哲学史」「近世哲学史」を収める。清沢満之が真宗大学寮専門本科にて三学年にわたって講義した哲学史の内容を、住田智見が詳細に筆録したものであり、明治22年10月～23年6月、23年9月～24年1月、24年2月～25年6月の3つの講義録からなる。

■別巻IIには、清沢満之の講義録、『全集』未収録の論考7本、新たに発見された書簡18通、および〔The Skeleton of a Philosophy of Religion. (草稿)〕を収める。講義録は、祐誓寺所蔵の住田智見による筆記本「論理学講義」「心理学講義」、長徳寺所蔵の関根仁応による筆記本「哲学史」「近代史」「今世哲学史」を翻刻。今回新たに収録される7本の論考、「開化ト真理」「学問ト宗教トノ関係」「啓成ノ原基」「転化の観念」「精神的三要」「無上大法」「世界の進み(二)」は、明治23年から27年にかけて発表された。〔The Skeleton of a Philosophy of Religion. (草稿)〕は、明治25年に刊行された満之の主著『宗教哲学骸骨』を野口善四郎が一度英訳したものを基に、清沢自身が新たに訳した際の推敲を記した草稿である。



▲「哲学史」(関根仁応筆録本) 12丁表

別巻I 目次

哲学史講義

- I 古代哲学史
- II 中古哲学史
- III 近世哲学史

注・解題

別巻II 目次

I 論理学講義

II 心理学講義

III 哲学史

IV 近代史

V 今世哲学史

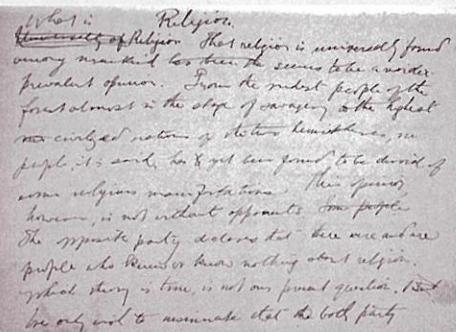
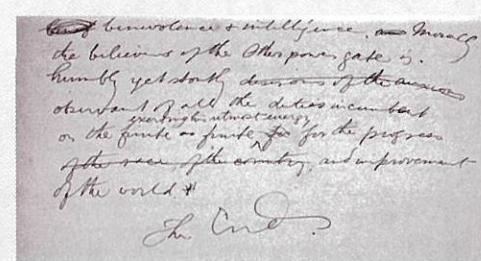
VI 刊行物掲載論文

VII 書簡補遺

VIII 〔The Skeleton of a Philosophy of Religion. (草稿)〕

注・解題

解説(藤田正勝)



▲「The Skeleton of a Philosophy of Religion. (草稿)」
247・249頁

注文書 (FAX 03-5210-4117 岩波書店 営業部)

ご注文は、ご便利な小売書店様か、小社ブックオーダー係 (tel. 049-287-5721) までお申込み下さい

注文内容 清沢満之全集

別巻I ISBN978-4-00-092619-5 () 冊
別巻II ISBN978-4-00-092620-1 () 冊

お名前

ご住所 (郵便番号)

お電話番号

お申込み書店(帳合・番線)